

岡山県 高梁市（たかはし）

重点
施策

空き家情報バンク活用促進事業

寄附目標金額2,500万円



高梁市は、現存12天守の一つである備中松山城があり、武家屋敷や古い町家が城下町の風情を漂わせています。

また市の西部には、かつて銅山とベンガラ製造で栄えた赤い町並みが残る吹屋地区があるなど、美しい歴史情緒あふれるまちです。



現状・課題

高梁市では人口減少や高齢化に伴い、空き家が増加し、地域の景観や防災面で問題となっています。所有者は管理や処分に困り、利用希望者とのマッチングが進まないことが課題です。情報不足や手続きの煩雑さも活用を妨げています。

事業の目的・内容

本事業は、増加する空き家を地域資源として活用し、移住促進や地域活性化につなげることを目的としています。空き家情報バンクに登録された物件を、利用希望者へ紹介し、売買・賃貸を円滑に進める仕組みを整備します。

さらに、改修費用の補助や専門相談窓口を設け、所有者の負担軽減と利用者の安心を支援します。これにより、空き家の放置による防災・景観問題を解消し、持続可能なまちづくりを推進します。

